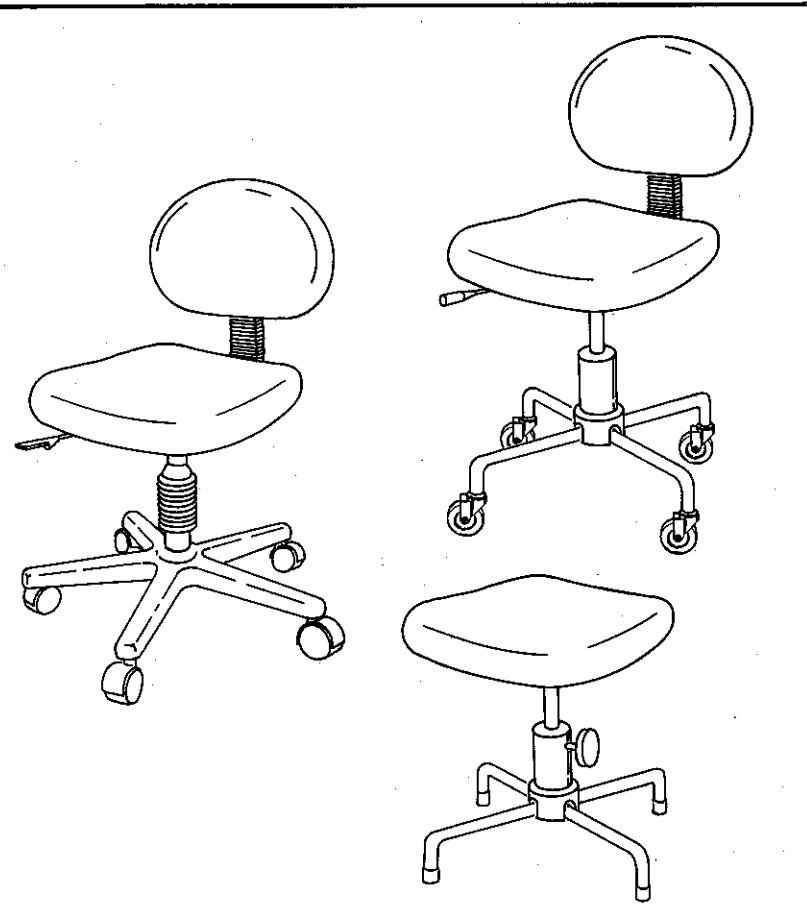


ワークチェア [Cタイプ, Sタイプ]

取扱説明書

この度はサカエ製品をお買い上げくださいましてありがとうございます。
この説明書は、この製品の使い方(使用上の注意事項)と組立てについて記載しています。組立て・ご使用前に、この説明書をよくお読みのうえ正しくお使い下さい。
また、この製品を末長くご使用いただくために、この説明書は大切に保存してください。
尚、弊社では安全な製品作りを常に心がけておりますが、ご不明な点がございましたら、下記のお客様相談室までご連絡ください。

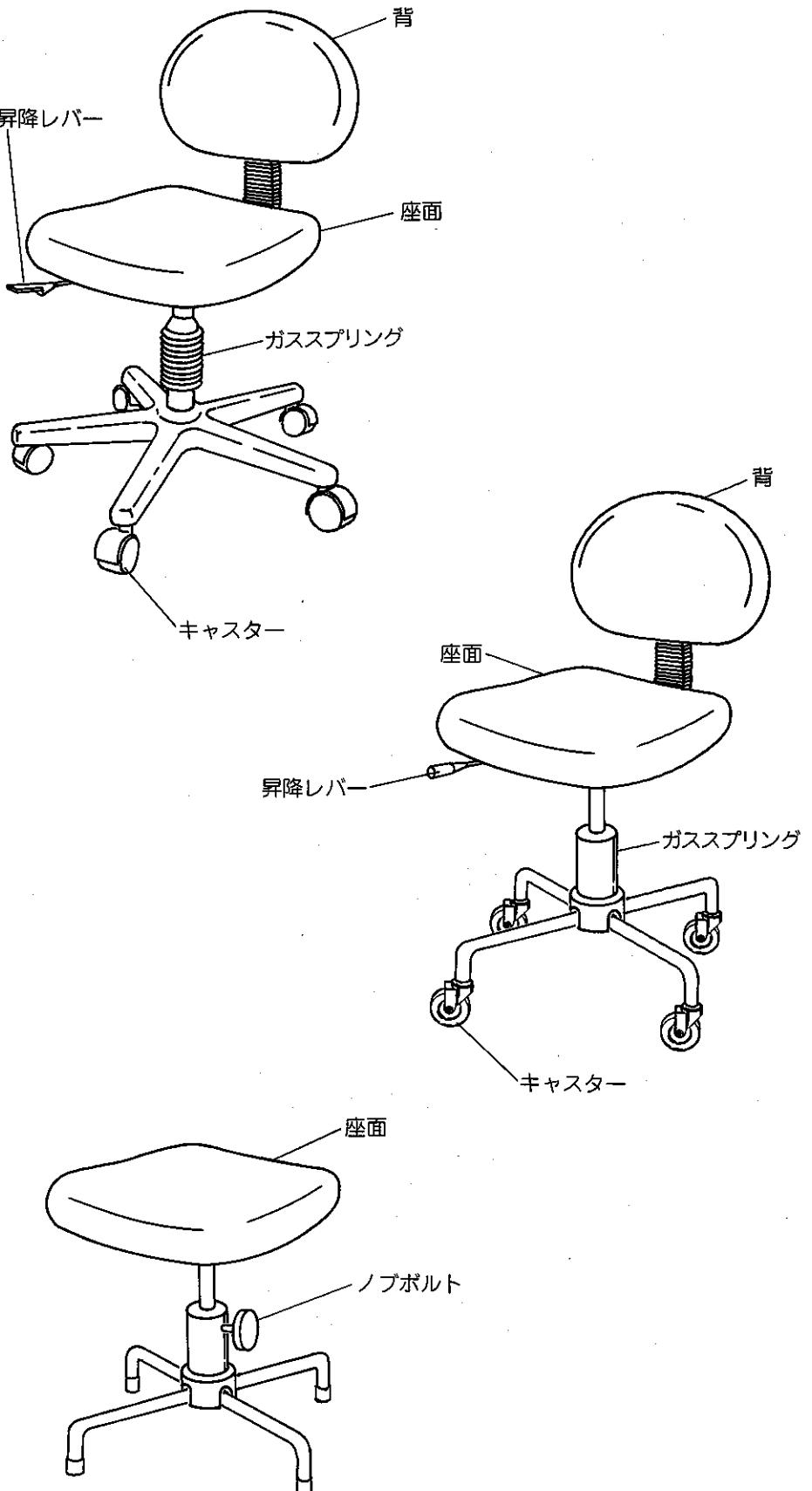


S サカエ

大阪市城東区成育5丁目22-9

お客様相談室 フリーダイヤル 0120-575101

《各部名称》



この製品を安全に、また末長くご利用いただくために、次の事項を必ず守って下さい。

△安全上のご注意

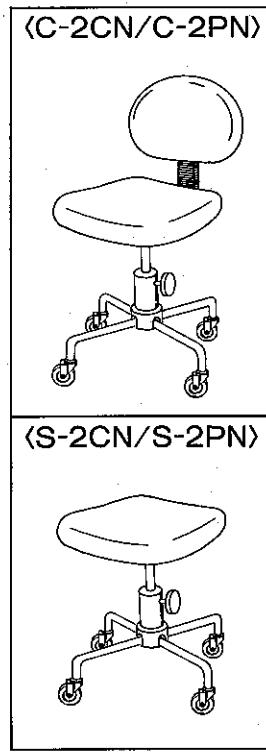
1. この製品を踏台や逆方向に座る等に使用しないで下さい。転倒や事故の原因となります。
2. この製品を踏台代わりに使用しないで下さい。転倒や事故の原因となります。
3. 座高調節レバーは下に押さえないでください。曲ったり、操作性に支障をきたします。
4. 亂暴な取り扱いや用途以外の使用は避けてください。
5. 可動部の隙間に指を入れますと、指をはさむ恐れがありますので絶対に入れないで下さい。
6. 使用中にネジのゆるみなどによるガタツキが生じたときは、締め直し、はめ直しをして下さい。ゆるんだままで使用していると、変形や破損及び転倒などの原因となります。
7. 製品の分解・改造や部品をはずしたり、はずれたままで使用しないで下さい。
※特に油圧式のタイプはガススプリングで作動していますが、スプリングには高圧窒素ガスが封入されていますので、分解及び注油はしないで下さい。
8. 床面が安定していないところでの使用は避けて下さい。事故や転倒の原因となります。
9. この製品を第三者に貸すときは、取扱方法を充分に説明し、この説明書もお渡し下さい。

◆使用上のご注意

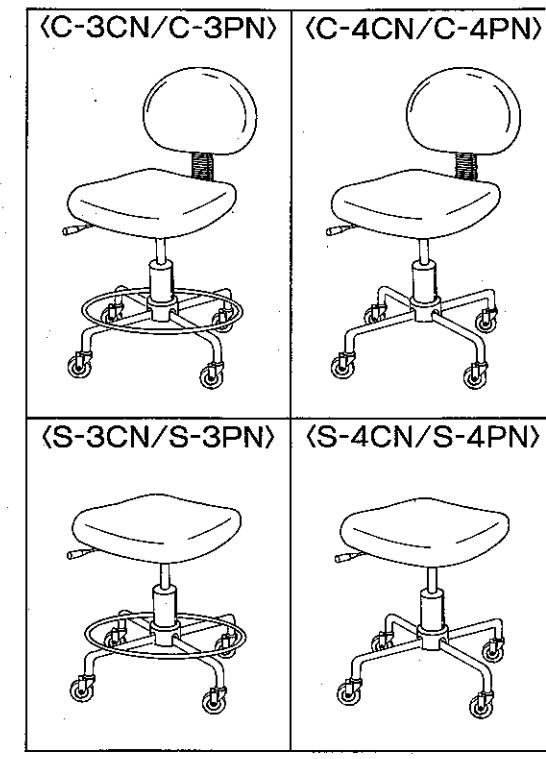
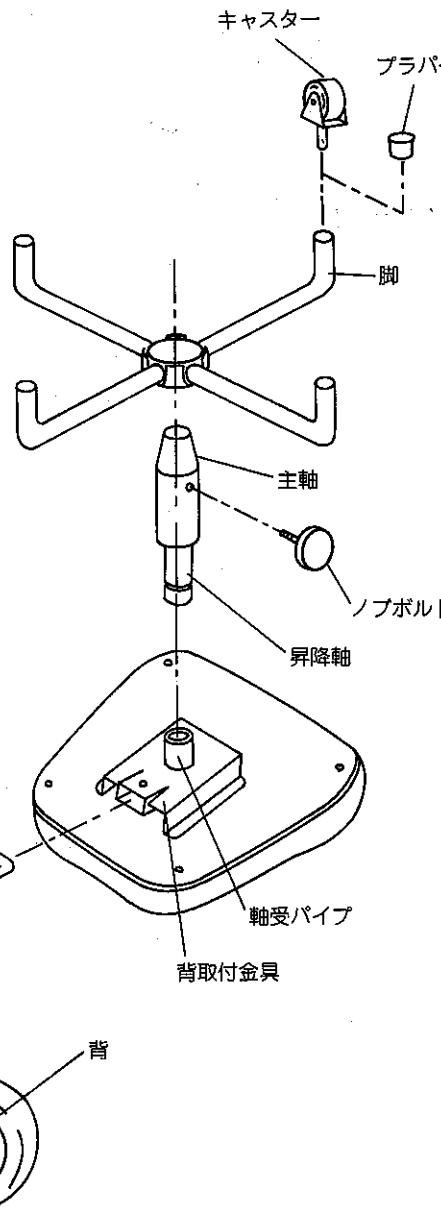
1. この製品は、室内または屋内用です。屋外や水のかかるところでは、故障やサビの原因となりますので使用しないで下さい。
2. 直射日光の当るところや温度・湿度の著しいところでの使用は避けて下さい。変色や変形の原因となります。
3. 製品を水に濡れたままにしておきますとサビの原因となりますので、必ず乾いたやわらかい布で拭き取って下さい。
4. 製品に不具が生じたときは、購入店へご相談下さい。

◆サカエ製品全般のお手入れのしかた

- 通常は乾いたやわらかい布でから拭きして下さい。
汚れが著しい場合は、次の1~3の手順を守って汚れを落として下さい。
1. 薄めた中性洗剤についた布を、かたく絞って拭いて下さい。
 2. 水についた布をよく絞って、中性洗剤が残らないように拭いて下さい。
 3. 乾いたやわらかい布で、水分が残らないように拭き取って下さい。
- ※汚れが落ちない場合は、1~3の作業を繰り返し行って下さい。
※シンナー系の溶剤、アルカリ性の洗剤等は使用しないで下さい。使用しますと表面材の損傷の原因となります。

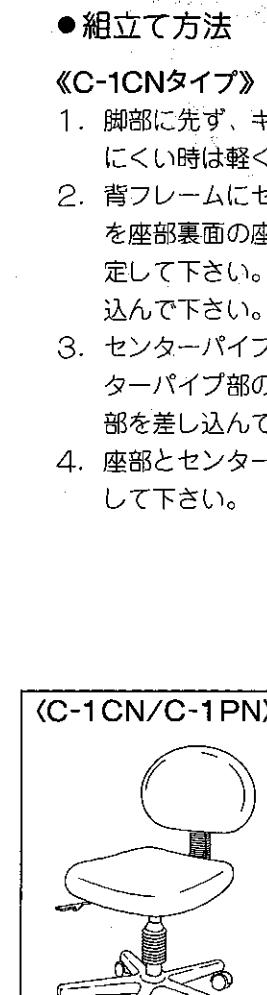
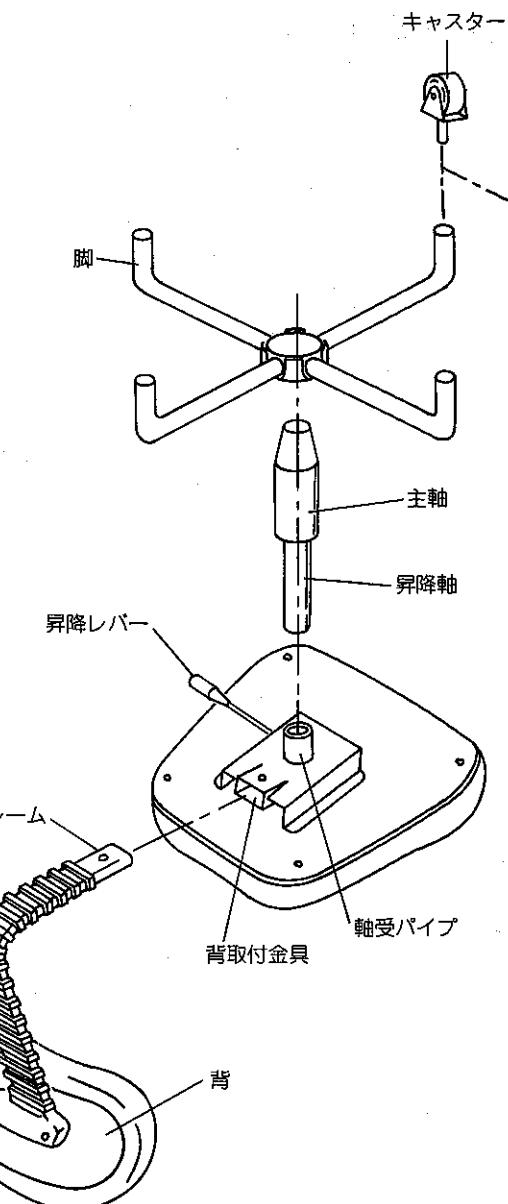
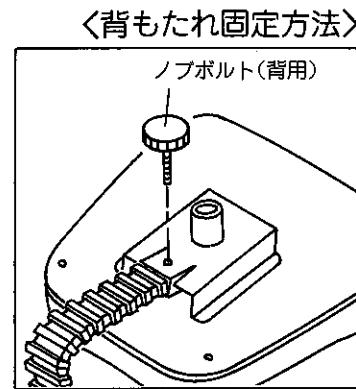
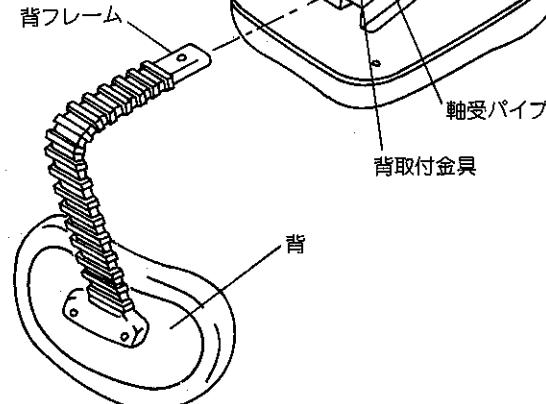


《C-2CN/C-2PN》



《C-3CN/C-3PN》

《C-4CN/C-4PN》



《C-1CN/C-1PN》

《S-1CN/S-1PN》

●組立て方法

《S-2CN,S-2PN》《C-2CN,C-2PN》

1. 先ず、脚にキャスター又はプラパートを取り付けて下さい。
※キャスターの場合は、スパナで締めて下さい。
2. 座を台(テーブル)など安定した所へ裏返しに置きます。
3. 昇降軸を軸受パイプの穴に差し込みます。この際、昇降軸の溝は座った状態で、右方向に合わせM5小ネジで固定して下さい。
4. 昇降軸を主軸に差し込み、溝と昇降ハンドルの位置を合わせ、確実に締めて下さい。

●背もたれの取付方法

背フレームの先端を図の様に背取付金具に差し込み、ノブボルト(背用)で確実に締めて下さい。

※以上で組立は完了ですが、ガタツキがないかイスを起して御確認ください。

●組立て方法

《S-3CN,S-3PN,S-4CN,S-4PN》

《C-3CN,C-3PN,C-4CN,C-4PN》

1. 先ず、脚にキャスター又はプラパートを取り付けて下さい。
※キャスターの場合は、スパナで締めて下さい。
2. 座を台(テーブル)など安定した所へ裏返しに置きます。主軸を座裏の軸受パイプに確実に差し込みます。
3. 脚を主軸に差し込み、イスを起こして深く腰をかけると確実に固定されます。

●座高調節方法 (ガススプリングタイプ)

座を高くする時は、腰を浮かしレバーを上に引き、任意の位置でレバーを離して下さい。また、座を低くする時は、座部の中心に正しい姿勢ですわりレバーを上に引くと下降しますので、任意の高さでレバーを離して下さい。

●組立て方法

《C-1CNタイプ》

1. 脚部に先ず、キャスター(もしくはプラパート)を手で押し込んで下さい。入りにくい時は軽くたたき込んで下さい。
2. 背フレームにセットされているノブボルト(背用)をはずし、背フレームの先端を座部裏面の座受け取付部にしっかりと奥まで差し込み、ノブボルト(背用)で固定して下さい。(奥まで入らない場合は、背パイプを図で示した方向に強く押し込んで下さい)。
3. センターパイプ部のジャバラが図の様にセットされているか確かめた後、センターパイプ部の先端を座部の座受け穴に差し込み、次に脚部にセンターパイプ部を差し込んで下さい。
4. 座部とセンターパイプ、脚部がしっかりと固定する様に座面に何度も腰を降ろして下さい。

